



「第6回東三河ビジ
ネスフランコンテスト」
で日之出の「エコモッ
プ・エコマット」レン
タル事業が最優秀賞に
選ばれた。汚れた作業
服や手袋を再利用した
モップと、再生ペット
ボトル繊維を使ったマ
ットを「お客様ブラン
ド」としてレンタル。



日之出社長

松本百合子さん(57)

が急死し、突
如主婦から社
長に転身した。
「技術の日之
出。その技術
が途絶えたと
思われたくな
かった」と環
境を軸に先代
の技術を駆使
し、経営革新
に躍起になっ
た。モップで

今回のコンテストで
審査員に高く評価され
たのが「お客様ブラン
ド」の視点。顧客、メー
カー、研究者が一体と
なって参画する。顧客
の使用済み繊維製品か
ら独自の色形のモップ、
マットを生み出す。
「WIN-WINの関
係。お互いが幸せにな
りながら、循環型社会
を実現したい」。

お客様ブランドで循環型社会に貢献

採算性も追求し「継続
できる事業でなければ
環境貢献はできない」。

利益の伴ったエコビジ
ネスです」と胸を張る。
86年前、日本初のモッ

プを製造した伝統ある
清掃器具会社。01年に
4代目の夫・哲男さん

日本初のエコマークを
取得するなど、次々と
業界を揺るがしてきた。

現状に甘んじること
なく「今後は省エネ、
安全を追求した製品を
目指したいですね」。
きりっと経営者の顔で
語った。